

# 令和7年度 葛尾中学校 学校運営・経営ビジョン

## 【葛尾村教育委員会学校教育 基本方針及び重点目標】

子どもからお年寄りまで、村民みんなが  
生き生きと学び、輝く葛尾の教育

- 1 自らの手で、人生を切り拓いていく力を育てます
- 2 一人ひとりの夢の実現を全力で応援します
- 3 葛尾の子どもは、村民みんなで大切に育てます
  - (1) 子ども一人ひとりの力を引き出し育てる教育活動の展開
  - (2) 課題解決力を育む「ふるさと創造学」の推進
  - (3) 遊び・運動、心の教育、読書活動の推進
  - (4) 地域とともにある開かれた学校づくりの推進
  - (5) 幼小中の連携、地域や他校との交流等を重視した教育活動の展開
  - (6) 教師力の向上

## 【教育目標】

探究心を持ち、自他を敬愛し、たくましい  
行動力を持つ生徒〈探究・敬愛・自立〉

## 【重点目標】

スモールステップで、  
グレードアップ！！  
～「3つの対話」をツールとして～

## 【重点目標達成へ向けての構想図】

### 哲学×対話

- ★「哲学対話」や「哲学対話的な手法を用いた学び」を通して、考えを本質的に深めていくよさや楽しさを体感し、**進んで思考し対話しようとする生徒の育成**
- ★目の前の「この子」に真摯に寄り添い、生徒の心に「すんと落ちる」納得感のある授業の展開

### 地域×対話

- ★地域を素材とした探究と、地域活性化に向けた発信・対話・行動する総合学習への取り組み
- ★地域・他校・幼小の皆さんと一緒に創り上げ、達成感を感じながら自己肯定感を高める行事等の工夫
- ★個に応じた検定・コンクールへの積極参加

### 英語×対話

- ★アウトプットを意識した実践的な英語教育の実践（『英語での対話』の集大成として海外への修学旅行を位置付ける）
- ★幼少中を見通した「Katsurao CAN-DO List」の作成と実践
- ★ALT・オンライン等の積極活用により、日常的に英語での交流を楽しむ機会の創出

## 生徒のグレードアップを下支えするもの

- ICT機器を活用した学びの質的向上
- 読書・音読活動・新聞等を活用した学びの推進
- 一人ひとりの学びのスタイルに寄り添った村営塾の実施
- 部活動の積極参加等、体力向上に向けた計画的な取り組み
- 個別最適な学びを支える仕組みの整備（個人カルテの活用・職員の研修機会の確保等）
- グレードアップタイム（生徒の裁量を尊重し、資質・能力向上を目指す時間）の有効活用
- 保護者・地域との連携及び発信（学校だより・ホームページ等）

上記「3つの対話」を相互に関わらせながら学びを日々積み重ねていくことで、生徒は自ら思考力・判断力・表現力を身につけ、自己肯定感を高めながら、地域を支えようとする人材へと育ってくれると考える。